

1. 活動状況

団体名	社団法人北海道建築士会 桧山支部
対象事業	子どもの住教育やまちづくり教育
事業名	ものづくり授業
事業目的	学校教育の総合学習（住教育）に建築士として関わり、子どもたちのものづくりを通して地域に住まう暮らしについての学び、主体的に住環境づくりに関わっていく人を育てる。
実施期間	平成 18 年 9 月 8 日
実施活動内容	<p>最初、授業の時間配分及び作業内容の説明をし、それぞれ 8 班のグループ編成し班毎にサポータを配し、ベンチ用の角材・板を裁断するためにかね尺を使いながら鉛筆で板に線をおとし、のこで裁断、制作図面を確認しながら組み立てビスを埋め込みながら完成。作業については交代でそれぞれ役割分担等適切に行われ班の中では遊ぶ生徒がいなかった。ノコ、かんな、ビス埋め込み用ドリルの使い方など熱心に聞きながら上手に使っていた。最後は自分自身の本立てを制作し集中しての取り組みだった。</p> <p>生徒のものづくりへの関心 使った道具の愛着 ヒバののこりくずへのこだわり（においを嗅いだり、切れはしを顔につけたりして、残材を持ち帰り） ヒバ材が厚沢部に産することの驚き 作ったことの感動</p>
今後の課題 将来計画等	<p>一過性の取り組みではなく、自分達の作ったもの（ベンチ等）の使い続ける意識付け、環境づくりへの主体的な意欲、生活態度を高める。感想文等でもわかるようにものづくり授業を継続することに大変有意義なことと考える。</p> <p>これからも続けながら、より子どもたちが体験し学んだことを通して主体的に住環境づくりに関わっていく人を育てる。</p>